

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 亀ハウス

作成日: 令和元年11月29日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域包括センター主催の認知症カフェに利用者数名が参加しているが、職員不足の為、地域の行事や活動に参加する機会が減少している。職員の確保に早急に取り組み、職員の配置にゆとりを持たせ、行事や活動に出来るだけ参加して地域交流を広げていく。	運営推進会議に地域の方の参加を要請し、地域の情報や高齢者の課題等を検討する場を設け、解決に向けて取り組む過程で、地域との信頼関係を築いていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、避難訓練を行っているが、夜勤者が一人でも自信を持って避難誘導を行えるよう、頻りに訓練を実施していく。	職員が1名利用者役になり、職員2名で行う訓練を繰り返して実施し、いざという時にも慌てず行動できるよう、災害時に備えて準備していく。また、災害時に備えて非常食、飲料水を準備していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。